

平成19年1月25日

各 位

本社所在地 広島県福山市南松永町四丁目1番48号
会社名 株式会社オービス
代表者 代表取締役社長 御興 岩男
(コード番号: 7827)
問合せ先 取締役管理部長 梅田 孝史
電話番号 084-934-2621
(URL <http://www.orvis.co.jp>)

「平成18年10月期 決算短信(連結)」の一部訂正について

平成18年12月15日に公表いたしました「平成18年10月期 決算短信(連結)」の内容に一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。訂正箇所は下線を付しております。

なお、数値データにつきましては、訂正はありません。

記

【正誤表】

〔訂正前〕

5ページ

3. 経営成績及び財政状態

(1) 経営成績

当期のわが国経済は、原油や資材価格の高騰などの景気に対する懸念材料はあるものの、好調な企業業績に伴い民間の設備投資が堅調に推移するなど、景気は総じて回復基調をたどりしました。

このような環境のもと、当社グループは、「『顧客満足、社員満足』の徹底追求」、「夢を追い、激化する市場競争を勝ち抜く」、「組織強化と人材育成」の3つを経営方針に掲げ、販売価格の引上げや受注量の確保による売上高の増加、原材料仕入方法の見直しや外注費を中心として生産コストの削減などに努めると共に、生産設備の大規模な見直しを行うなど当社の将来につながる事業戦略の具体化に取組み、全社をあげて経営基盤の強化と収益の確保に努めてまいりました。

その結果、売上高は92億45百万円(前期比97.3%)、経常利益は4億32百万円(前期比77.5%)、当期純利益は2億38百万円(前期比67.6%)となりました。

〔訂正後〕

5ページ

3. 経営成績及び財政状態

(1) 経営成績

当期のわが国経済は、原油や資材価格の高騰などの景気に対する懸念材料はあるものの、好調な企業業績に伴い民間の設備投資が堅調に推移するなど、景気は総じて回復基調をたどりしました。

このような環境のもと、当社グループは、「『顧客満足、社員満足』の徹底追求」、「夢を追い、激化する市場競争を勝ち抜く」、「組織強化と人材育成」の3つを経営方針に掲げ、販売価格の引上げや受注量の確保による売上高の増加、原材料仕入方法の見直しや外注費を中心として生産コストの削減などに努めると共に、生産設備の大規模な見直しを行うなど当社の将来につながる事業戦略の具体化に取組み、全社をあげて経営基盤の強化と収益の確保に努めてまいりました。

その結果、売上高は92億45百万円(前期比97.3%)、経常利益は4億32百万円(前期比77.5%)、当期純利益は2億38百万円(前期比67.6%)となりました。

以 上